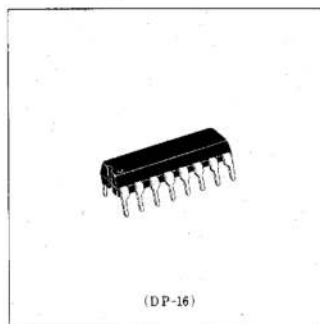


HA1196

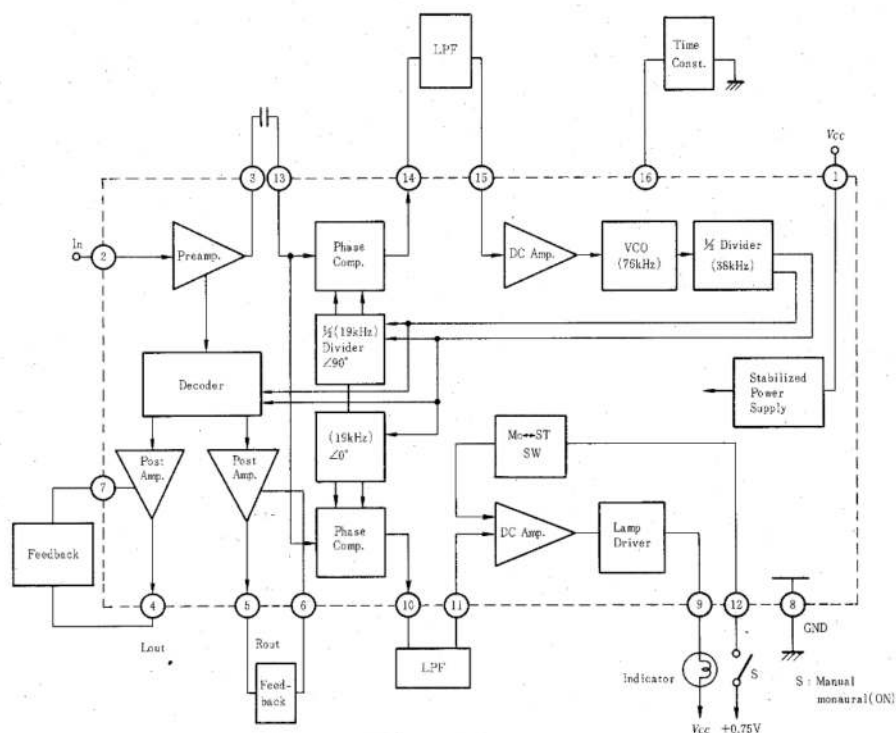
PLL FM Stereo Demodulator

■特 長

- PLL方式のFMステレオ復調回路です。
- 外付部品数が少なくてすみす……コイル不用
- ステレオ復調、ステレオ/モノラル自動切換、ステレオ表示ランプの機能を含むトータルシステムです。
- 分離度調整が可能で分離度が高くとれます。
- 新回路によりステレオ、モノラル動作中の高調波歪率が低くなっています。
- ステレオ動作と表示ランプが完全に同期しています。
- 出力電圧が大きくなっています。
- 高域のステレオ時高調波歪率が低くなっています。
- ステレオ、モノラル切換時のショックノイズが低くなっています。



■ブロックダイアグラム



■絶対最大定格 ($T_a=25^{\circ}\text{C}$)

項 目	記 号	定 格 值	単 位
電 源 電 圧	V_{cc}	15	V
ラ ン プ 駆 動 電 流	I_L	75	mA
許 容 損 失	P_T	490	mW
動 作 温 度	T_{op}	-20 ~ +70	°C
保 存 温 度	T_{stg}	-55 ~ +125	°C

★ $T_a=70^{\circ}\text{C}$ における許容値

■電氣的特性 ($V_{CC}=12V$, $f=1kHz$, $T_a=25^{\circ}C$)

項 目	記 号	測 定 条 件	min	typ	max	単 位
入力インピーダンス	Z_{in}		—	75	—	k Ω
チャネル分離度	S_{xy}	$P=20\text{mV}$, $f=100\text{Hz}$	—	42	—	dB
		$L+R=180\text{mV}$, $f=1\text{kHz}$	40	55	—	
		$V.C.O$ freq=76kHz, $f=10\text{kHz}$	—	42	—	
ステレオ高調波歪率	ST. THD	$P=20\text{mV}$, $L+R=180\text{mV}$, $f=100\text{Hz}$	—	0.1	—	%
		$(L+R=45\%$, $L-R=45\%$, $f=1\text{kHz}$	—	0.1	0.3	
		$P=10\%$, $f=10\text{kHz}$	—	0.15	—	
出力電圧	V_{out}	$V_{in}=200\text{mV}$	—	1.2	—	V
チャネルバランス	C. B	$V_{in}=200\text{mV}$	-1.5	0	1.5	dB
モノラル高調波歪率	Mono. THD	$V_{in}=200\text{mV}$	—	0.05	0.25	%
キャリアリーク	C. L	$P=20\text{mV}$, $f=19\text{kHz}$	—	30	—	dB
		$L+R=180\text{mV}$, $f=38\text{kHz}$	—	30	—	
		$P=20\text{mV}$, $L+R=180\text{mV}$, $f=38\text{kHz}$	—	30	—	
S C A 除 去 比	SCA R_{L1}	$P=20\text{mV}$, $L+R=180\text{mV}$, $SCA=20\text{mV}$, $f_{SCA}=67\text{kHz}$	—	75	—	dB
パイロットランプ点灯レベル	$L_{(ON)}$		4	7	13	mV
ステレオランプヒステリシス			—	6	—	dB
キャパチエアレンジ	C. R	$P=14\text{mV}$	—	± 3	—	%
信号対雑音比	S/N	$V_{in}=200\text{mV}$, $R_L=4.7\text{k}\Omega$	—	80	—	dB
電源電流	I_T	ランプ OFF	—	17.5	—	mA
許容入力レベル	V_{in}	モノラル THD=1%	—	400	—	mV
ステレオ/モノラル切替時 レッシュホールド電圧		ランプが OFF する端子①電圧	—	0.55	—	V

■測定回路

